取扱説明書

部品番号: K800 W0 7P0



この度はマツダ純正エクステリア プラスチック ケアをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 本製品はプラスチックを本来の風合いに近づける商品です。ご使用の際は以下の「ご使用上ご注意いただき たいこと」と裏面の「ご使用方法」をよくお読みいただき、適切なご使用をお願いいたします。

エクステリア プラスチック ケア

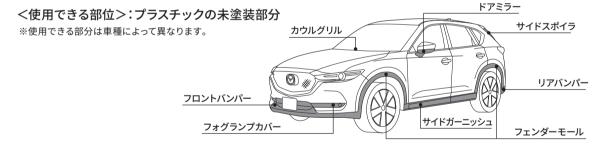


- ①エクステリア プラスチック ケア クリーナー (以下クリーナー)200mL・・・1本
- ② クリーナー用クロス([大] 濃グレー)・・・1枚 ※保管用ビニール袋入り
- ③エクステリア プラスチック ケア コート (以下コート)100mL・・・1本
- ④ コート用クロス([小]淡グレー)・・・1枚 ※保管用ビニール袋入り
- ⑤ 収納箱・・・1個
- ●取扱説明書(本紙)・・・1枚
- ※本製品ご使用後は、収納箱に収納の上で保管してください。

ご使用上ご注意いただきたいこと

ボディ・プラスチックなどの塗装部分やガラス面には使用しないでください

シミなど不具合の原因となりますので、塗装やシールされているプラスチック部分の他、ボディ塗装面やガラス面には使用しないでください。万一、付着した場合は、濡れたクロスなどで直ちに拭き取ってください。



炎天下や施工面が熱い場合には使用しないでください

直射日光下や施工面が熱い状態で使用すると、色ムラやシミになるおそれがありますので、ご注意ください。

風の強い時や砂ボコリが多い場所では使用しないでください

風の強い時や砂ボコリが多い場所で使用すると、キズの原因となりますのでご注意ください。使用前には必ずホコリや泥などを除去してからご使用ください。

液剤を施工面へ直接かけないでください

色ムラやシミが発生したり拭き取れなくなるおそれがありますので、液剤は必ずクロスにつけた上でご使用ください。

固着したワックスや結晶化した付着物等は完全に除去できない場合があります

固着したワックスによりプラスチックの未塗装部分が白くなった状態では、施工時にワックスが除去しきれなかったり、施工後から数週間でワックスが表面に浮き上がる場合があります。ワックスが表面に浮き上がった場合、再度施工を実施してください。その他、融雪剤、水道水のカルキ、海水の塩分などが結晶化した付着物や、ピッチ・タール、塗料や接着剤など、物理的に固着した物は除去することができません。

エクステリア プラスチック ケアのご使用方法

STEP 1 『エクステリア プラスチック ケア クリーナー』でクリーニング

エクステリア プラスチック ケアは、洗車を行った後のお車に対してご使用ください。

介クロスにクリーナーをスプレー



水で濡らし固く絞ったクリーナー 用クロス(濃グレー)にクリーナー を適量スプレーします。

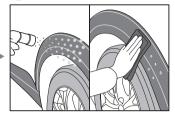
※使用量は40cm~50cm四方で 4~5ショットが目安です。

2 汚れの除去



スプレーしたクリーナー用クロス (濃グレー)で、施工するプラス チック部分の汚れをよく拭き落 とします。

③すすぎ~拭き取り



汚れの除去が済みましたら、水で キレイに洗い流し、キレイに洗っ て固く絞ったクリーナー用クロス (濃グレー)で水分をしっかり拭き 取ります。

クロスの保管について

使用後は、よく乾かしてからクロスが入っていたビニール袋に入れて保管してください。

ご注意 ください

- ●シミの原因となりますので、クリーニング作業時は施工面のクリーナー成分が乾かない様に 注意してください。
- シミの原因となりますので、クリーニング作業後の水洗いはクリーナー成分が残らない様に 十分に行ってください。

STEP 2 『エクステリア プラスチック ケア コート』でコーティング

①クロスにコート剤をつける



2~3回ボトルを振り、2つに折った コート用クロス(淡グレー)に

- コート剤を適量つけます。
- ※使用量は40cm~50cm四方で 2~3滴が目安です。

ハコート 割途布



クリーニング済みのプラスチック 部分に丁寧に塗り込みます。

3拭き上げ



コート用クロス(淡グレー)のキ レイな面で優しくならす様に拭き 上げて完了です。

クロスの保管について

使用後は、付属の保管用ビニール袋に入れて保管してください。(※洗浄は不要です)

ご注意 ください

- ●施工不良の原因となりますので、施工面の水分が完全に乾燥しているか確認した上で、 作業を行ってください。
- ●ボディ塗装面に付着した場合は、直ちに濡れたクロスで拭き取ってください。

マツダ株式会社

